

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	喘息患者の small airway dysfunction に対する ICS/LABA/LAMA 配合薬の効果
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	藤田侑美
研究期間	2023年11月～2025年4月
利用又は提供を開始する予定日	2023年11月7日
対象者	2019年4月より2023年7月までの4年3ヶ月間に当院で呼吸機能検査を施行し、エナジア®またはテリルジー®、ビレーズトリ®を導入した患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	末梢気道の機能異常（Small Airway Dysfunction(SAD)）は内径2mm以下の気道における気流制限であり、気管支喘息においてはコントロール状態やQOLに関連しています。SADの評価にはオシロメトリーが有用で、呼吸抵抗測定装置（MostGraph）においてもSADの指標として報告されています。 一方で、エナジア®またはテリルジー®、ビレーズトリ®の3剤配合吸入薬については、SADに対する効果が明らかとなっていません。そこで、本研究では、喘息患者さんを対象に、ICS/LABA/LAMA配合薬導入後のSADに対する影響についてオシロメトリーを用いて検討することを目的に行います。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 ・背景因子（年齢、性別、合併症、前治療薬） ・臨床データ（呼吸機能検査、好酸球数、総IgE値、FeNO） ・転帰（喘息コントロール状況（ACT、ACQ））
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の間合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 呼吸器内科 藤田侑美 代表 054-247-6111